

平成 30 年 3 月 9 日

各 位

株式会社 北海道銀行

厚岸グリーン電力合同会社のシンジケート・ローン組成について

「広域連携地銀 8 行による北海道内のメガソーラー事業にプロジェクトファイナンスを提供します」

北海道銀行（頭取 笹原 晶博）は、北洋銀行（頭取 石井 純二）および広島銀行（頭取 池田 晃治）ほか5行を含めた広域連携地銀8行で、北海道厚岸郡厚岸町で実施する大規模太陽光発電事業（メガソーラー事業）に対してプロジェクトファイナンス による、シンジケート・ローンを組成しましたので、お知らせいたします。

当行は、今後とも再生可能エネルギー事業等の様々な資金ニーズに迅速かつ柔軟に対応し、地域経済の活性化に取り組んでまいります。

プロジェクトファイナンスとは、対象事業から生み出されるキャッシュフローをもとに資金を調達する手法。インフラ整備・運営など大型・長期の調達に活用されるケースが多い。

記

1. 本件の概要

- (1) 事業名称：厚岸メガソーラープロジェクト
- (2) 事業主体：厚岸グリーン電力合同会社
- (3) 事業地：北海道厚岸郡厚岸町尾幌地区
- (4) 土地面積：147万㎡
- (5) 発電規模：31.68MW
- (6) リード・アレンジャー：北海道銀行、北洋銀行
- (7) コ・アレンジャー：広島銀行
- (8) 組成額：115億円
- (9) 契約日：平成30年3月9日
- (10) 参加金融機関：以下のとおり

【北海道銀行担当】

地銀連携協定名	金融機関名（本店所在地）
東北・北海道地区交流促進地銀連携	北都銀行（秋田県）・みちのく銀行（青森県）
地域再生・活性化ネットワーク	広島銀行（広島県）

【北洋銀行担当】

地銀連携協定名	金融機関名（本店所在地）
TSUBASAプロジェクト	第四銀行（新潟県）・伊予銀行（愛媛県）
	常陽銀行（茨城県）

2. 本件の特色

本件は、メガソーラー事業を目的として設立された厚岸グリーン電力合同会社（本社 東京都）が北海道厚岸郡厚岸町尾幌地区の土地を活用して、再生可能エネルギー固定価格買取制度（F I T）により北海道電力へ全量売電を行うものです。

なお、北海道の地域金融機関におけるプロジェクトファイナンスによるシンジケート・ローンの組成としては最大規模となります。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

北海道銀行	営業企画部	戸川・近藤	TEL 011-233-1069
	広報 CSR 室	小山・西東	TEL 011-233-1005